



サンアグロ(株)九州営業部

あけましておめでとうございます

初めに、石川県能登地方で元旦に発生した令和6年能登半島地震で被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。余震などの不安な日が続いておりますが、1日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

2023年は長らく猛威を振っていたCOVID-19が5類感染症の位置づけとなり、経済は回復しつつありますが、異常気象や資材価格の変動など農業を取り巻く環境は依然として深刻な状況が続いております。

千代田化成をはじめとした、硫黄被覆肥料、ホルム窒素など特長のある様々な資材を活かして、生産者の皆様に貢献してまいります。本年もお力添えを賜りますよう、宜しくお祈り申し上げます。

運送会社のドライバー不足と2024年問題

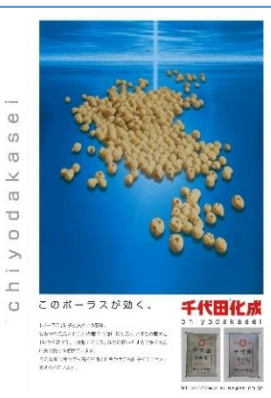
現在、九州地区(全国各地に言える問題では有るでしょうが…)各運送会社では、ドライバーの高齢化・若手人材不足が非常に深刻な状況に合わせ、年末～年始の物量upで中小規模の運送会社では配車が遅れている状況下にあります。更には、2024年問題の年間労働時間960時間への制限も4月1日より施行されます！

私達、肥料業界関係者・製造メーカーの立場では、運賃値上げは当然、最悪のケースでは配車不可の事象も発生してしまう懸念も有ります。製品も、納品して初めて成立するものとして、関係企業各社と共に問題解決に取り組んで参りたいと思います。

ケレス-P 水稻 育苗箱葉面散布試験！(最終報告)

千代田ニュースVol.38(2023年9月)でご紹介しました、田植え前日処理で初期生育が確保できることを確認している試験の最終報告となります。

試験地:大分県豊後大野市 品種:ヒノヒカリ 6月14日田植え
ケレスPの500倍希釈液を田植え前日に苗箱へ250ml葉面散布



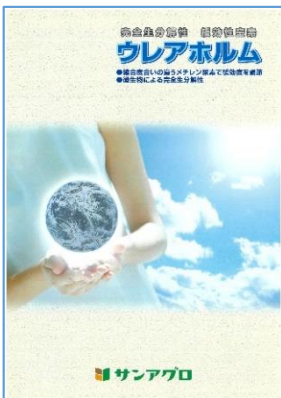
千代田化成

少ない水にもスッと溶解、乾燥時でも効率的に吸収されます。溶け易いため液肥としても使えますし、水田への追肥には流し込みでらくらくに行えます。



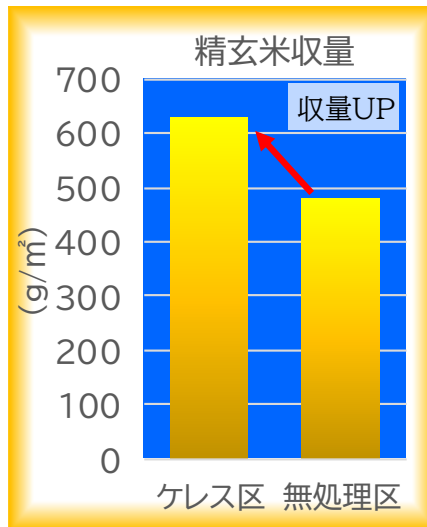
硫黄被覆肥料

被膜の主成分は硫黄です。溶出後は土壤中で分解されて作物の養分になります。
☆マイクロプラスチック問題対応肥料です。



ホルム窒素

尿素を化学反応させた化学緩効性窒素肥料です。土壤微生物により徐々に分解されることで肥効が発現します。
☆マイクロプラスチック問題対応肥料です。



10月3日に稲刈りを行い、埼玉県にある研究所へ送って収量調査を実施しました。見た目から生育量に差はありましたが、収量への効果も確認できました。田植え後の日照不足や夏場の高温により厳しい環境でしたが、田植え前の一手間が安定した生育に結び付いたものと思います。